

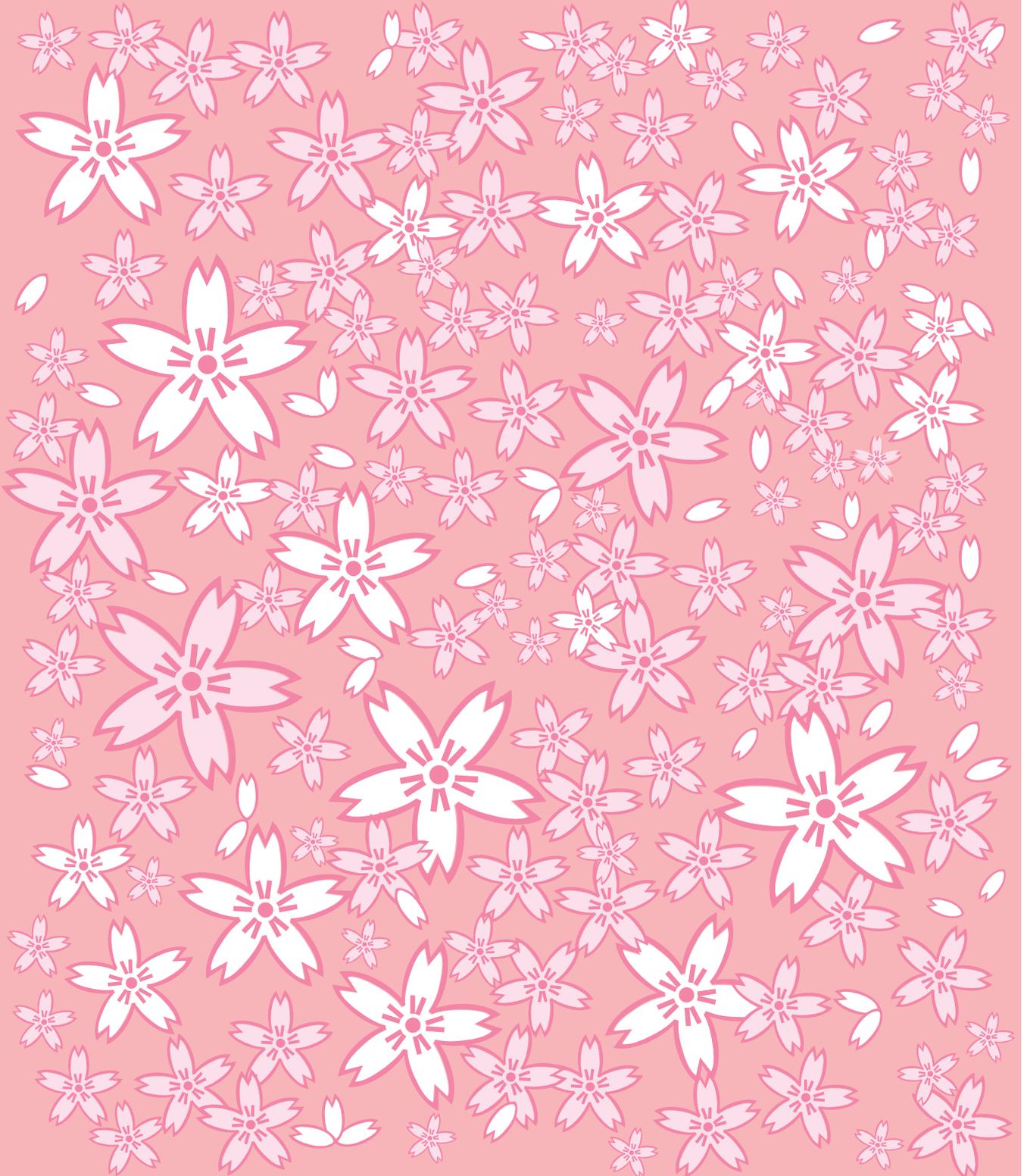
# 会報

春

No.173

2016.4

一般社団法人 北海道電業協会



目 次

環境に配慮した公共建築物の整備 .....北海道建設部建築局長 長 浜 光 弘	1
平成28年電気関係賀詞交歓会	2
技術講習会「雷保護システムの設計・施工について」	3
電設業関連四団体懇談会	4
「電気・空衛連絡協」と「北海道設備設計事務所協会」との意見交換会	5
現場からこんにちは	6
建設産業ふれあい展	7
～シリーズ～ 1 / 212便り	
海と山と風の恵みを受けるまち ～寿都町～ 寿都町長 片 岡 春 雄	8～9
洋上に浮かぶ孤高の利尻山 守り続けられる自然の宝島 ～利尻町～ 利尻町長 保 野 洋 一	10～11
～シリーズ～ 「私のいちおし」 北海電気工事(株) 取締役社長 大房 孝宏	12
お知らせ	
平成28年度「登録電気工事基幹技能者認定講習会」	13
平成28年度「電気工事施工管理技術検定試験」受験講習会	14
公共施設用照明器具関連規格JIL5004（2016年版）改正説明会開催のご案内 .....	15
理事会・三役会・委員会報告	16～17
事務局日誌	18
編集後記	19



# 環境に配慮した公共建築物の整備

北海道建設部建築局長

長 浜 光 弘

日ごろより、(社)北海道電業協会の皆様には、北海道の営繕行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

道発注の工事は、ここ数年、札幌医科大学の施設整備や札幌視覚支援学校の新築、網走市の向陽ヶ丘病院と北見病院の改築など大規模施設の整備が続いており、事業量は平成26年度が約277億円、平成27年度が約220億円となっています。

道有施設の整備については、今後、老朽化が急激に進むことから長寿命化に向けたストックマネジメントを強化し、関係部と連携しながら、厳しい財源の中でも必要な施設整備や適切な維持保全に努めてまいります。

そうした中、昨年6月には、庁内に分散する営繕関係業務を集約し、庁舎修繕などの保全業務や工事の検査などを担う建築保全課を建築局に新設して、新築から改修・修繕まで一貫して対応する体制を整備したところです。

また、公共工事のより一層の品質確保に向け、工事の監督や検査を行う体制を強化するため、本年1月、建築保全課内に工事検査室を設置し、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」を踏まえ、公共工事の適正な施工の確保に努めることとしております。

次に昨年度の主な工事状況ですが、道本庁舎は、免震化による耐震改修工事が今年1月に完了しました。これに合わせて、庁舎全体の窓の断熱改修工事や空調設備の改修工事も完了しており、大地震時には災害対策の拠点施設として機能するために必要な耐震性能を有するとともに、省エネルギー性能が向上した庁舎となりました。

札幌医科大学の施設整備は、平成24年度に着手

し平成32年度に全体の完了を予定しており、平成27年度から大学病院の増築工事と教育研究施設Ⅲの改築工事に着手しました。

教育施設では、旧北海道札幌盲学校と旧北海道高等盲学校の統合・移転に伴い、幼稚部から高等部専攻科までの一貫した教育体制に対応する札幌視覚支援学校の施設整備を平成25年度から進めており、平成27年度はプール棟新築工事、外構工事を行い全ての施設が完成しました。また、進学希望者が増加している高等支援学校の間口増に対応するため、道央圏、道北圏及び十勝圏では、廃校した校舎や空き教室を利用した高等支援学校校舎棟の改修工事を行って来ました。

建築局では、「時の経過とともに価値を増す公共建築物の整備」を基本理念とし、その取組の一つである「公共建築物ECO整備推進方針」等に基づき、道有施設の整備にあたり、より一層の温室効果ガスの排出削減や再生可能エネルギーの利用促進を図ることに努めており、太陽光発電の整備やLED照明などの省エネ機器の導入も進めているところです。

道民の皆様が安心して快適に過ごせる安全で環境にやさしい建物を造ることが、地域の活性化や業界の更なる発展につながって行くものと考えられますことから、社会活動のライフラインを担っている貴協会が、今後とも行政の良きパートナーとしてその役割を十分に果たされますことをお願い申し上げます。

最後に、貴協会のますますのご発展と会員皆様のご活躍を心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

## 平成28年電気関係賀詞交歓会



平成28年1月12日(火)午前11時から札幌グランドホテルにおいて、当協会と(一社)日本電気協会、北海道電気工事業工業組合共催による恒例の「平成28年電気関係賀詞交歓会」が、3団体の会員合わせて335名が出席して開催された。

初めに主催3団体を代表して(一社)日本電気協会北海道支部の佐藤 佳孝会長が挨拶された。



挨拶 佐藤会長

佐藤会長からは、「工事業界の皆様方に道民のライフラインである電力供給のため、現場の最前線でご尽力をいただいていることに対して、お礼を述べられた後、昨年12月、原子力規制委員会で泊発電所基準地震動が概ね了承されたことに言及し再稼働に向けて大きな一歩を踏み出すことができた」とし、安全確保大前提に一日も早い再稼働とその後の電気料金値下げに取り組む考えを示された。

また電力小売り自由化について「料金メニューの拡充やポイントサービスをはじめとする付加価値の高いサービスの提供を通じ、電力自由化後の競争に勝ち抜いていきたい」と強調し、「この転機

をさらなる事業発展のビジネスチャンスと捉え、ここにお集まりの皆様一丸となって会員活動の充実に努めていきたい」と協力を求められた。



乾杯 尾池理事長

この後、北海道電気工事業工業組合の尾池 一仁理事長の乾杯で交歓会が始まり、テーブルのあちこちで名刺交換や歓談する姿がみられ、和やかな雰囲気での時間の経つのも忘れるほどの賑わいであった。最後に当協会の大房 孝宏会長の一本締めでお開きとなった。



お開き 大房会長

## 技術講習会「雷保護システムの設計・施工について」



平成28年2月5日(金)午後1時10分から北海道電気会館502会議室において「雷保護システムの設計・施工について」の技術講習会を開催し、受講者は会員企業の工事实務担当者25名が参加した。



開講挨拶 澤田副委員長

開催にあたり主催者を代表して、当協会の澤田技術安全副委員長から最近の電気工事業業界を取り巻く状況に触れた後「当協会の事業計画では、人材の育成確保を主要な柱に位置付けており、本日の講習会もこの一環である。皆さんには向上力を持って臨んでほしい。また安全作業の継続など、我々一人ひとりができることを確実に実行して、お客さまの安心安全に答えていかなければならない。」と挨拶された。

講習会では、北海電気工事(株)電設工事部課長の坂本 考順講師から「集合住宅では、雷に起因し

た停電や障害は居住者にパニックを引き起こす原因にもなるため、技術者として雷保護技術の知識はかせない」と前置きして(一社)日本電設工業協会で発行されたテキストと講師作成のパワーポイントにより分かり易く解説された。

受講者は、テキストや配布資料を何度も見ながら、熱心に講師の話に耳を傾けて重要なポイントを学んでいた。



坂本講師



## 「電気・空衛連絡協」と「北海道設備設計事務所協会」との意見交換会



平成28年3月11日(金)午前10時30分から、北海道電気会館において、当協会と(一社)北海道空調衛生工事業協会で構成する「電気・空衛連絡協議会」と(一社)北海道設備設計事務所協会との意見交換会を開催し25名が出席した。

はじめに、大房孝宏会長から業界を取り巻く状況にふれた後、電設業界の課題である適正な工期での受注確保にふれ「様々な事情で工期が遅れる。この最大の要因は設計図書の不備である。昨年1月の改正品確法に基づく発注者の運用指針の中で、発注者の責務として、施工条件をしっかりと明示すること、さらに変更になったように設計図書も変えると明記されているので、これをいかに一般に浸透させていくかが私どものやるべき行動ではないかと考えている」等と課題対応に連携と協力を呼びかけ挨拶された。

引き続き、北海道設備設計事務所協会の高木晃副会長から「特に人材確保と育成がやはり重要な課題の一つである。そのために魅力ある職場・職業としなければ若い人は定着しない。また、やりがいを見いだせる工夫や責任感が持てる環境作りも重要である。次に信頼の向上ということで、最近いろいろな問題が表面化しており気を引き締めなくてはならない。いままでいけなかった事、これを指摘と捉えないで反省材料として財産としていきたい。空調衛生工事業、電気工事業、設備

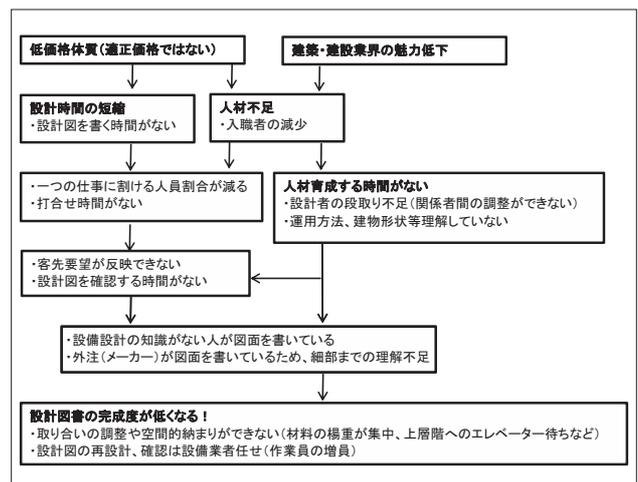
設計事務所協会の三者が連携して設備業界の信頼性の向上と存在感のアピールを図っていきたいのでお力を貸してもらいたい」と協力を呼びかけ挨拶された。

この後、各業界から状況報告があり、当協会からは設計図書の現状と課題について、日本電設工業協会が行った実態調査報告と対応策について説明した。

北海道空調衛生工事業協会からは最近の活動状況から、道空衛会員企業の入職率と離職率調査の報告書について説明があった。

この後、意見交換、質疑応答と進み最後に北海道空調衛生工事業協会の池田薫会長の閉会挨拶で意見交換会を終えた。

### 【設計図書の不備が起こる要因】



## 現場からこんにちは



工事名称 札幌北小学校増築ほか電気設備工事  
工事場所 札幌市東区東苗穂9条3丁目634-44他  
工 期 平成27年8月3日～平成28年4月28日  
工事概要 増築校舎棟：RC造3階建て、延べ面積約1,920㎡  
プール棟：木造一部S造り平屋建て、延べ面積約500㎡の改築に伴う、受変電、幹線、動力、電灯、暖房、自火報、拡声、TV共聴、インターホン、情報、校内交換、太陽光発電設備工事

発注者 札幌市  
請負者 株式会社三新

札幌北小学校は、周辺の宅地開発が進み児童数が増え、1975年の新築から5回の増築を重ね今回6回目の増築となりました。

この工事は既設校舎東側の旧プール跡地に、RC造3階建て延べ床面積約1,920㎡の校舎棟の増築と、木造造り一部S造り平屋建て、延べ床面積約500㎡のプール棟の改築になります。

受変電設備は、増築に伴い、負荷容量が増えるため既設棟の電気室の電灯用変圧器を75kVAから100kVAへ、暖房用変圧器を200kVAから300kVAへ変更します。また、太陽光発電設備が新たに設置されるため、高圧受電盤及び配電盤の改修を行います。

幹線設備は、既設棟及び増築棟の廊下へケーブルラックを取付、ケーブルを敷設して、増築棟とプール棟の動力盤及び電灯盤に電源を供給します。

動力設備は、電気室の低圧動力盤からポンプ室の別途機械制御盤類、エレベータシャフト内の別途エレベータ盤等に至る、配管・ケーブル敷設・接続を行います。

電灯設備は、増築棟共用部及び各室、プール棟の照明器具・配線器具に至る、配管・ケーブル敷設・接続、照明器具・配線器具の取付を行います。

暖房設備は、電気暖房設備を使用しており、既設棟の電気暖房集中監視盤を撤去、新設し、それに伴うローカル盤の設定変更及び増築棟の配管・ケーブル敷設・接続、制御盤、電気暖房機の取付を行います。

TV共聴、情報、構内交換設備は、既設棟から増築棟の各室へケーブル敷設・接続、機器の取付を行い、インターホン設備は、既設棟からプール棟や増設棟多目的便所、別途機械設備エレベータへケーブル敷設・接続、機器の取付を行います。

拡声設備は、既設棟の防災アンプを撤去、新設し

プール棟や、増築棟の各室、別途機械設備エレベータへケーブル敷設・接続、機器の取付を行い、自動火災報知設備は、既設棟の複合盤を撤去、新設し、増築棟の各室へケーブル敷設・接続、機器の取付を行います。

太陽光発電設備は、増築棟屋上へ太陽光電池モジュール(10kW)・気象信号変換器・接続箱を設置し、既設棟電気室へ設置するパワーコンディショナー盤、及び職員室へ設置するデータ収集装置や体育館へ設置する災害時対策用の太陽光発電コンセント盤の取付、配管・ケーブル敷設・接続、関係機器の取付を行います。



取材は2月に行い、現場の進捗率は50%程度。既にプール棟は昨年12月11日にしゅん功し、現在は増築棟に係る幹線設備の盤取付結線作業中、動力設備は機器廻りの配線結線作業中、電灯設備は照明器具・配線器具等の取付作業中、暖房設備は制御盤、暖房機の取付・調整作業を行っています。各弱電設備は配線器具等の取付・調整作業を行っています。太陽光発電設備は屋上に太陽光パネル設置、結線作業を行う予定です。

当工事現場は、建設場所の地盤改良など予定外の作業が発生し増築棟の作業開始の遅れで、2回の工期延長がありました。冬期間の厳しい作業環境の中、各種作業が輻輳しながら急ピッチで行われ工程管理に非常に苦慮されていました。

しかし、春には子供たちを無事に迎え入れることができるよう工事関係者全員が現場内での安全作業はもとより、生徒や近隣住人へ配慮、対策をしながら工事を進め、無事しゅん功できるよう団結し努力していました。

取材した私たちも、無事に安全で施設がしゅん功することを祈願し、新しい校舎で楽しく仲間と遊ぶ子供たちの光景が待ち遠しく思う所存です。

取材 広報委員 大塚雅史、松岡孝夫



現場代理人 佐々木 孝志さん

みて☆きいて☆ふれて(体験して)!

# 「建設産業ふれあい展」



	来場者 (人)
15日(金)	36
16日(土)	60
17日(日)	33
合計	129



平成28年1月15日(金)から17日(日)まで建設業の幅広い職種とそれぞれの魅力を知ってもらおうと、北海道建設部主催の「建設産業ふれあい展」が札幌駅前地下歩行空間で開催されました。

「みて、きいて、ふれて(体験して)」と題して道建設部が初めて企画し、(一社)北海道建設業協会が協賛し、当協会も含めて建設業、専門工事業から15団体が出展いたしました。

このイベントは建設産業の役割や重要性を広く道民に発信するとともに、イメージアップを図り担い手の確保につなげることを目的としたものです。



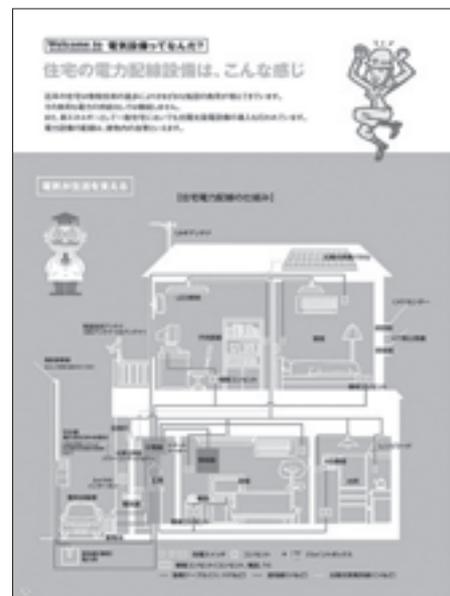
当協会は小学生などを対象として「身近な材料で電池作り」として、グレープフルーツを材料にした「くだもの電池」作りとフィラメント材に身

近なペンシルの芯を利用した「エジソン電球」作りが体験できるブースを設置いたしました。

親子で参加いただいたお母さんから、くだもの電池でLEDが点灯したことに、驚きの声が出るなど子供も大人も笑顔で体験していただきました。

またブース内では事前に実験した様子のDVDの放映や電気設備の種類や仕事分かるパネルを展示して当業会のPRも行いました。

主催者発表として、来場者は3日間で延べ12,000人を超えており、多くの方から「楽しかった」「勉強になった」などのご意見が寄せられたとのことでした。





## 海と山と風の 恵みを受けるまち～寿都町

寿都町長 片岡 春雄



海岸からの風車

### ■まちの概要

寿都町は北海道南西部、札幌市と函館市の中間に位置し、人口約3,200人、かつては鯨漁で一時代を築くなど、栄華を極めた時代を象徴とする「カクジュウ佐藤家（北海道有形文化財指定）」、「橋本家（旧鯨御殿）」といった歴史的な地域資産も現存している、自然豊かな日本海に面した漁業の町です。また全国でも有数の強風地帯で、特に春から秋にかけて太平洋側から寿都湾に吹く寿都特有の局地的な風「だし風（山側から吹く風が船を沖へ出すという意味）」が吹くことから、「風の町」とも呼ばれています。



カクジュウ佐藤家



橋本家（旧鯨御殿）

### ■風力発電事業

だし風などは、漁業者をはじめとする町民を悩ませてきた「やっかいもの」でしたが、この風を

逆手に取り、まちづくりに活かそうと平成元年に自治体として全国初の風力発電を導入しました。現在11基の風車が稼動しており、かつての「やっかいもの」はクリーンなエネルギーに姿を変え、まちづくりに還元されています。

風車は寿都町のカントリーサインなどでも使われており町のシンボルとしての役割も担っています。

### ■町の特産品（水産加工品・水産品）

寿都町は、豊富な水産資源がなによりの特産品であり、寿都を代表する加工品として「生炊きしらす佃煮」は全国にも誇れる逸品です。寿都湾で水揚げされた小女子（こうなご）を生のまま炊き上げる製法は、100年以上続く伝統の製法で作られています。程よい甘さと柔らかい食感が幅広い年代の方々に好まれています。



生炊きしらす佃煮

一方で、近年“春が旬のかき”として「寿かき（ことぶきかき）」が寿都ブランドとして広く認知



寿かき（ことぶきかき）

とにより、寿かきはその栄養をたっぷり蓄え、濃厚な味のおいしい牡蠣へと大きく成長します。生かき・焼きかき・蒸しかきなど、バラエティー豊かにお楽しみいただけます。

### ■新・ご当地グルメ「寿都ホッケめし」

「寿都ホッケめし」は、食による観光まちづくりとして、平成23年7月にご当地グルメとして誕生しました。鉄板焼きのご飯とホッケの蒲焼を組み合わせた新スタイルのホッケ料理です。その時期に合わせた旬の刺身や、副菜のついたお膳スタイルでの提供となっています。

全国トップクラスの水揚げを誇るまちの顔とも言える「ホッケ」を使い、町外から「まちに人を呼び込む」ため、観光の架け橋となるよう4年半前にスタートし、町内3店舗で提供しております。これまでの累計提供食数は約23,000食、「まちに人を呼びこむ」ための役割を担っており、寿都のご当地グルメとして定着してきています。



寿都ホッケめし

### ■すつつ浜直市場

平成27年6月に水産物と魚食の普及を目的として、鮮魚直売と食堂設備が備わった「すつつ浜直市場」がオープンしました。

寿都湾で水揚げされた鮮魚や活貝、生炊きしらす佃煮やホッケの開きなどの各種水産加工品の販売に加え、旬に水揚げされる四季折々の新鮮な魚介類を使った食の提供も行っています。その他に

されてきています。一般的なかきの旬は冬と言われていますが、寿かきは5月から6月下旬ごろまでが旬です。森の栄養を豊富に含んだ春の雪解け水が寿都湾に流れ込むこと

も水産ミュージアムとして漁業の歴史・漁獲方法・魚などについて、学べる展示スペースを設けるなど水産物普及に一役買っています。



すつつ浜直市場

### ■まちのイベント

毎年5月下旬、旬の寿かきやホタテなどの活貝や朝獲れ鮮魚の販売、生炊きしらす佃煮などの水産加工品の販売、蒸しかき、焼きホタテ、かきめしなどを提供する海鮮屋台、本格的なセリ体験、漁船でのクルージングなど“見て・味わって・体験して”寿都の魅力を存分に感じられる海の祭典「寿都港かき・おさかな市」が開催されます。



寿都港かき・おさかな市

7月中旬には神輿や子ども奴、松前神楽や山車が町内を練り歩く活気に包まれた「寿都神社例大祭」が開催されます。



寿都神社例大祭

10月には、旬の魚の袋詰めや寿都ホッケめしの販売、鮭のチャン焼きや漁師さんによる産直市場など寿都の秋の味覚を堪能できる「大漁豊漁みなと祭り」が開催されます。



大漁豊漁みなと祭り



## 洋上に浮かぶ孤高の利尻山 守り続けられる自然の宝島～利尻町

利尻町長 保野 洋一

来てみて良いまち  
～ふるさと自慢



利尻山を望む仙法志御崎公園

利尻町は、北海道の最北端にある稚内市から、海上を53km隔てた利尻島の西南部に位置しています。



島の中央には1,721mの利尻富士とも呼ばれる利尻山があり、利尻富士町と接しています。利尻島は北海道の最西北端に

位置するため厳寒の地としての印象が強いようですが、対馬暖流の影響下にあり、比較的温暖な気候に恵まれています。アイヌの人たちは、「高い・島」を意味する「リイシリ」と呼んでいました。島の中央にそびえ立つ利尻山は北の海を行き来する人たちにとって航海の目印になっていました。

北海道の本格的な開拓が奨励され、北の海の豊富な産物を求めて本州から多くの人たちが利尻島に渡ってきました。明治32年7月に杓形村、明治33年7月に仙法志村に戸長役場が置かれ、小学校の開校、道路・港整備、小樽航路開設などによっ

て利尻島は北の海を行き交う人や物で賑わいました。

鯨漁が衰退し、島人が島を離れることが多くなったなかで、最北の離島、高い山をもつ北の島の地理的景観的な要素を活かした観光産業が盛んになっていきました。昭和45年にカーフェリーが就航し、昭和49年に利尻礼文サロベツ国立公園が指定されてからはより一層多くの人々が利尻島を訪れるようになりました。



にっぽん丸

## ◎ 町の見どころ ◎



クルーズ船観光事業

### 【利尻島登山／沓形コース】

利尻町側の沓形コースは、上級者向けのルート。5合目の見返台園地までは車道が通っています。6号目からは森林もとぎれ、7合目からは稜線を登ります。標高差は1,280mで途中の休憩や山頂での休憩時間を含めると往復で約11時間のコースになっています。

### 【沓形森林公園】

沓形市街地に隣接していますが緑豊かな公園で、バンガローやテントサイトがあり、バーベキューコーナーもあるので、キャンプを楽しむことができます。また園内の遊歩道では野鳥観察や高山植物を観察できるゾーンがあり自然林を満喫できます。

利尻島には、日本でここだけで生息する植物が多く、離島であるため生息する動物も限られています。哺乳類は、ネズミ、シマリスやイタチなど



沓形森林公園

の小動物しかおらず、大型哺乳類のヒグマやキタキツネはいません。また、ヘビなどの虫類は全く生息していません。

### 【体験型観光】

利尻島では、利尻ならではの体験を通じた旅の思い出スポットが盛りだくさん。全国に誇る本場の利尻昆布を1本まるごと使った「利尻昆布お土産づくり体験」、利尻の海岸に打ち寄せられた海藻を利用した「海藻押し葉クラフト体験」、地元で「うに漁」ができる「うにとり体験」、利尻の海底の様子を見ることができる「グラスボート利尻（海底探勝船）」などが人気です。

なかでも「うにとり体験」は、実際に船に乗り込みガラス箱で海底を覗きながらタモを使ってうにを採る漁師さんからの体験。とれたてのうにを海岸で食べれば贅沢な利尻を味わえます。



人気の「うにとり体験」

### 【町の特産物】

全国的にも有名な「利尻昆布」はもちろん、エゾバフンウニやキタムラサキウニ、浜で上がったホッケを使ったちゃんちゃん焼き、また、新鮮なスケソウダラの白子を練り上げたタチカマは冬の逸品です。



新鮮なうにを  
たっぷりのせたうに丼



ホッケの  
ちゃんちゃん焼

## ～シリーズ～ 「私のいちおし」

北海電気工事(株)

取締役社長 大房 孝宏



今回は「win & dish pin」さんを紹介いたします。場所は地下鉄すすきの駅から徒歩1分のところにあるF45ビルの地下一階（東急REIホテル真向い）。

本格的なコース料理、気軽に楽しめる一品料理の品々とワイン中心のお食事ができるお洒落でアットホームなお店です。オーナーは品田聡さん陽子さんご夫婦、息子さんの健太さん3人とフレンチの有名店で腕を磨いたイケメンシェフの中村直樹さん4人で営んでいます。

お店の中はグレーと木目調で統一された洋風のメインホールで女性同士、お友達同士、仕事仲間、カップル等どんな方でも気軽に楽しめる落ちついた空間です。奥には15名程度が入れる個室もありパーティーも楽しめます。



しまあじのカルパッチョ      いわしとイモのテリーヌ

メニューは魚貝類や新鮮な野菜など季節の素材を活かした、どれもおすすめの創作料理が中心に50種類ほど。

その中から本日ご紹介するのはママの陽子さんおすすめ「しまあじのカルパッチョ・いわしとイモのテリーヌ・タケノコのロースト・焼き野菜・カスベのムニエル・鶏のピラフ」そしてシェフおすすめの「チーズの盛り合わせ・手づくりのチョコ」。ドリンクはおすすめのワインと健太さんが



焼き野菜



鶏のピラフ

シェーカーで作ってくれるカクテル。

一度訪れると、また行きたくなること間違いなしです。ドリンクメニューはワイン100種の他にウイスキー各種、バーボンと種類も豊富です。裏メニューで日本酒や本格焼酎もリクエストに備えております。

オーナーの品田さんにお店のコンセプトはと聞きましたら「値段は手ごろで本格的な料理を提供したい。ワインにあまり詳しくない方でも気軽に来れるそんなお店を目指しています」と気さくに話してくれました。昨年6月にオープンしたばかりですが、週の後半はお客さんで込み合うことが多いとのこと。



左から中村シェフ・私・健太さん・品田さんご夫婦

飲み放題付パーティープラン5,000円～、おつまみ付2次会プラン3,000円もあります。仕事帰りの仲間や記念日には奥様と一緒に出かけしてみたいかがでしょうか。



win & dish pin (ピン)

札幌市中央区南4条西5丁目 F45ビルB1

電話 011-215-0892 FAX 011-215-0893

営業時間 17時～24時

定休日 日曜日・祝日

ロゴマーク～お皿とワイングラスとオーナーの名字「品」を組合せてます！

# お 知 ら せ

## 平成28年度「登録電気工事基幹技能者認定講習会」

### 【申込受付期間】

平成28年 8 月 1 日(月)～ 8 月31日(水)まで

### 【開催日】

平成28年10月29日(土)～30日(日) 2日間

### 【開催場所】

北海道電気会館

(札幌市中央区大通東3丁目2番地)

### 【受講資格者】

(1) 認定講習を受講できる者は、次の条件を全て満たす者とする。

- ① 電気工事の直接施工業務に従事して、該当する建設業の種類につき10年以上の実務経験があること。
- ② 労働安全衛生法第60条による建設業としての職長教育（施行令第19条、施行規則第40条）を修了して、受講申込日までに3年以上の職長経験を有している者。
- ③ 第一種電気工事士免状を取得していること。

(2) 条件を満たす証明書類は次の書類を添付する。

- ① 実務経験については、事業主が証明した実務経験証明書。受講者が事業主の場合は、記載事実に相違がない旨の誓約書（署名、捺印）が必要。
- ② 職長経験については、同実務経験証明書と労働安全衛生法第60条による職長教育（施行令第19条・業種、施行規則第40条・事項及び講習時間）終了証の写し。
- ③ 第1種電気工事士免状の写し

### 【受講料】

18,500円（受講料には、受講費、教材費、修了証発行費用が含まれます。）

9,250円・平成26・27年度の認定講習会を受講し、試験で不合格となった者で試験のみ受験する者。

・平成27年度の修了証有効期限を6カ月以上経過し、1年未満の者。

### 【申込方法】

所定の申込用紙により（一社）日本電設工業協会北海道支部に提出。

申込用紙は、（一社）日本電設工業協会のホームページからダウンロード願います。

# 平成28年度「電気工事施工管理技術検定試験」受験講習会

## ○ 1 級学科

### 【申込期限】

開催初日の8日前まで（4月14日）

### 【開催日】

平成28年4月25日(月)～26日(火) 2日間（開催地：札幌）

### 【申込方法】

◆一般財団法人 地域開発研究所ホームページから (<http://www.ias.or.jp>)

・方法1～直接申し込みができます。

・方法2～FAX申込用紙をプリントアウトして申し込みができます。

◆講習会案内が同封の郵便局専用「払込取扱票」

・方法3～講習会案内書に同封の郵便払込書用紙で、最寄りの郵便局から申し込みができます。

### 【開催場所】

一般財団法人 北海道開発協会 6F会議室

（札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル6F 電話011-709-5211）

### 【学科試験日】

平成28年6月12日(日) 合格発表 平成28年7月22日(金)

## ○ 1 級実地

### 【申込期限】

Aコース（1日＋施工経験記述添削指導）平成28年8月1日(月)

Bコース（1日） 開催日の8日前まで（8月30日）

### 【開催日】

平成28年9月7日(水) 1日間

### 【申込方法】 1級学科に同じ

### 【開催場所】

一般財団法人 北海道開発協会 6F会議室

（札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル6F 電話011-709-5211）

### 【実地試験日】

平成28年10月16日(日) 合格発表 平成29年2月3日(金)

# 公共施設用照明器具関連規格JIL5004（2016年版）改正説明会開催のご案内

主催：一般社団法人 日本照明工業会

協賛：一般社団法人 日本電設工業協会 北海道支部  
(北海道電業協会内)

2016年4月から運用が開始される公共用照明器具関連規格「JIL5004」が全面的に改正することになりました。

つきましては、一般社団法人日本照明工業会の主催により下記のとおり説明会を開催いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、会場の都合で定員は、140名ですので定員になり次第締め切らせていただきます。

## 記

### 1. 日時及び場所

日時 2016年5月24日(火) 13:30～15:30

会場 北海道電気会館 6階大会議室

住所：〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目2番地

TEL：011-231-1771（札幌電気工事業協同組合代表）

### 2. 今回の改正の概要

#### (1) LED照明器具の全面採用

・執務室ベースライト、共用部ベースライトやダウンライト、屋外照明、高天井照明、非常灯、誘導灯などの全面LED化。

[今回の改正に伴い、従来光源の照明器具は一部のリニューアル用途を除き、改正JIL5004への掲載を中止します。]

#### (2) 効率 (lm/W) の見直しによる更なる省電力の推進

#### (3) 照明器具設置設計データの充実 (照明率データの充実)

### 3. 参加費 無料

配布資料は、概要説明資料及び「公共施設用照明器具標準 (JIL5004-2015 (2016年版))」です。

### 4. 出席を希望される方は、一般社団法人北海道電業協会までお問い合わせください。

(TEL 011-271-2932)

以 上

# 理事会・委員会報告

## || 理 事 会

◇平成28年 1月22日(金)12:00~13:30

### 第6回議題

#### 【協議事項】

1. 協会職員の採用について
2. 平成28年度の会費収入見込みと収支予算策定の伺いについて
3. 平成27年度電設業関連 4 団体懇談会の開催について  
以上提案どおり承認された。

#### 【報告事項】

1. 平成27年度技術講習会の開催について
2. 登録電気工事基幹技能者認定専門委員会の概要報告について
3. 平成27年度北海道赤レンガ建築賞表彰式について
4. 社会保険未加入対策推進北海道地方協議会の開催結果報告について
5. 平成28年 1月~3月行事予定について
6. その他意見交換  
以上概要を報告 (小川専務理事)

◇平成28年 3月24日(木) 12:00~13:30

### 第7回議題

#### 【協議事項】

1. 協会第50回、電設協道支部第60回定時総会開催準備スケジュール
2. 会員への定時総会開催案内(案)について
3. 電業協会第50回定時総会付議事項について
4. 電設協道支部第60回定時総会付議事項について
5. 定時総会後の懇親会ご来賓及びご臨席のお願い(案)について
6. 電設協:役員改選における理事、諮問委員及び支部長の推薦について
7. 北海道電業協会及び電設協北海道支部の事務所移転について
8. (-社)北海道電業協会事務処理規程等の改正について
9. 平成27年度第2回運営協議会(地区代表者会議)の開催について

#### 【報告事項】

1. 本部265回政策委員会の概要報告
2. 電業協会功績表彰者の推薦について
3. 平成28年度技術・安全衛生基礎講習会(新人研修)の開催について
4. 北海道設備設計事務所協会との意見交換会等の開催結果報告
5. 公共施設用照明器具関連規格JIL(2016年版)改正説明会の開催について
6. 会員代表者の変更について
7. 平成28年 3月~4月行事予定について

## || 三 役 会

◇平成28年 1月12日(火) 12:30~13:30

### 第10回議題

1. 協会職員の採用について
2. 平成28年度の会費収入見込みと収支予算策定の伺い
3. 平成27年度電設業関連 4 団体懇談会の開催について
4. 平成27年度技術講習会の開催について
5. 登録電気工事基幹技能者認定専門委員会の概要報告
6. 北海道設備設計事務所協会 平成28年新年交礼会への出席について
7. 平成28年 1月~2月行事予定について
8. その他意見交換

◇平成28年 2月16日(火) 15:00~15:50

### 第11回議題

1. 平成27年度電設業関連 4 団体懇談会の開催について
2. 北海道設備設計事務所協会との意見交換会等の開催について
3. 平成27年度第2回運営協議会(地区代表者会議)の開催について
4. 平成28年度技術・安全衛生基礎講習会(新人研修)の開催について
5. 電設協定時総会改選期の「理事・監事及び諮問委員の定数」について
6. 北海道電業協会事務処理規程等の改正について

- て
7. 平成27年度技術講習会の開催結果について
  8. (一社)北海道空調衛生工事業協会定時総会の懇親会への出席について
  9. 札幌弱電設備業協同組合通常総会後の懇親会の出席について
  10. (一社)北海道建築士事務所協会定時総会後の意見交換会の出席について
  11. 平成28年2月～3月行事予定について
  12. その他意見交換

◇平成28年3月8日(火) 12:00～13:30

#### 第12回議題

1. 定時総会開催準備スケジュール
2. 平成28年度収支予算(案)について
3. 平成27年度電業協会功績表彰者の推薦について
4. 顧問会の開催案内について
5. 北海道電業協会及び電設協北海道支部の事務所移転について
6. 北海道建築士会の定時総会後の懇親会への出席依頼について
7. 平成28年3月～4月行事予定について

## 総務委員会

◇平成28年3月4日(金) 12:00～13:20

#### 第4回議題

1. 定時総会スケジュール(案)について
2. 総務委員会平成27年度事業実施報告
3. 総会議案書に掲載する平成27年会務報告・事業報告(案)
4. 総会議案書に掲載する平成28年度総務委員会事業計画(案)
5. 平成28年度収支予算(案)について
6. 平成27年度北海道電業協会功績表彰者の選考及び推薦について
7. 北海道電業協会及び電設協北海道支部の事務所移転について
8. その他意見交換

## 経営委員会

◇平成28年3月17日(木) 12:00～13:00

#### 第5回議題

1. 第4回議事録の承認について

2. 平成27年度電設業関連4団体懇談会について
3. 電設協第265回政策委員会の開催概要について
4. 平成27年度経営委員会事業活動状況について
5. 平成28年度経営委員会事業実施計画(案)について
6. その他意見交換

## 広報委員会

◇平成28年3月18日(金) 15:00～17:00

#### 第5回議題

1. 平成27年度事業実施状況について
2. 平成28年度事業実施計画について
3. 会報「夏号」の編集方針(案)
4. 会報「春号」の校正
5. その他意見交換

## 技術安全委員会

◇平成28年3月15日(火) 12:00～13:00

#### 第4回議題

1. 実施報告
  - 平成27年度技術講習会の開催結果について
2. 平成27年度事業実施状況について
3. 平成28年度事業実施計画(案)について
4. 各講習会のお知らせ
  - ①平成28年度「技術安全衛生基礎教育講習会」(新人研修)
  - ②平成28年度電気工事施工管理技士受験準備講習会(1級学科・実施)
  - ③平成28年度登録電気工事基幹技能者認定講習会
5. その他意見交換

## 厚生委員会

◇平成28年3月22日(火) 16:00～17:30

#### 第2回議題

1. 平成27年度各部会行事实施報告について
2. 平成28年度部会実施計画(案)について
3. 平成28年度予算(案)について
4. その他意見交換

## 事務局日誌

- 1月6日(水)・官庁新年あいさつ
- 12日(火)・電気関係3団体賀詞交歓会  
大房会長他(札幌グランドホテル)  
・第10回三役会議
- 13日(水)・本部電設協賀詞交歓会  
(東京)大房支部長他
- 15日(金)・建設産業ふれあい展  
～17日(日) (地下歩行空間)
- 19日(火)・北海道設備設計事務所協会新年交歓会  
山口副会長(ポールスター札幌)
- 20日(水)・社会保険未加入対策推進北海道地方協議会WG  
小川専務(札幌第一合同庁舎)
- 22日(金)・第6回理事会・常議員会
- 26日(火)・札幌商工会議所表彰式  
小川専務(札幌パークホテル)
- 29日(金)・本部常任理事会  
大房支部長(本部会議室)
- 2月4日(木)・H27年度北海道赤レンガ建築表彰式  
小川専務(赤レンガ庁舎)
- 5日(金)・技術講習会  
・電設協本・支部事務連絡会議  
小川事務局長(本部会議室)
- 16日(火)・第11回三役会議  
・電設業関連4団体懇談会  
大房会長他(ニューオオタニイン)
- 18日(木)・社会保険未加入対策推進北海道地方協議会 小川専務
- 24日(水)・北海道空調衛生工事業協会定時総会  
大房会長(ホテルさっぽろ芸文館)
- 26日(金)・歌唱部会(ナイトバンク)
- 3月4日(金)・第4回総務委員会
- 8日(火)・第12回三役会議
- 9日(水)・第5回ゴルフ部会
- 10日(木)・本部第265回政策委員会  
山口副会長(本部会議室)
- 11日(金)・電気・空衛連絡協議会と北海道設備設計事務所協会との意見交換会  
大房会長他(電気会館)  
・札幌弱電設備業協同組合通常総会後の意見交換会  
山口副会長  
(ホテルラフィート札幌)
- 15日(火)・第4回技術安全委員会
- 17日(木)・第5回経営委員会  
・本部第330回運営委員会  
大房支部長(本部会議室)
- 18日(金)・第5回広報委員会
- 22日(火)・第2回厚生委員会
- 23日(水)・本部理事会 大房支部長  
(ホテルグランドパレス)
- 24日(木)・第7回理事会・常議委員会  
・第2回運営協議会
- 25日(金)・電気記念日表彰祝賀会  
類家事務局長  
(札幌グランドホテル)
- ・北海道建築士事務所協会総会後懇親会  
中野副会長(札幌ガーデンパレス)

## 編集後記

今春号の巻頭言に、北海道建設部建築局長の長浜光弘様から、「環境に配慮した公共建築物の整備」についてご寄稿いただき、厚くお礼申し上げます。永く親しまれる公共建築物の整備にあたり、電気設備に携わる私ども業界が重要な役割を担えるよう、ご指導方よろしくお願いいたします。

さて、本号は春号です。この原稿を書いている今はまだ寒い日が続いていますが、皆様のお手元に届くころには、私たち道民が開通を待ちわびた「北海道新幹線」が開業していると思います。東京からだけでなく、北関東や東北方面からも、多くの皆さんに鉄道で北海道に足を運んでもらって、道南をはじめとして道内全体を訪問して欲しいものです。

先に開業している九州新幹線や、昨年金沢まで開通した北陸新幹線同様に、幅広い分野で大きな経済効果をもたらしてくれることを期待して、編集後記といたします。

広報副委員長

成瀬 薫

## 平成27年度 北海道電業協会活動スローガン

### 1. 優秀な人材の確保と技術・技能の継承を促進し、魅力ある職場作りで将来の電設業界の担い手を育てよう

建設産業は、長年の建設投資の減少に伴い受注競争が激化する中で、就労環境が悪化し、他産業を上回る就業者の高齢化と若年入職者の減少等により人材不足が顕在化している。

労働集約型産業である電設工事業界が今後とも健全に発展していくためには、将来を担う優秀な人材の継続的な確保と技術・技能の的確な継承が必要不可欠である。

電設業界の魅力（やりがい・達成感・充実感）を高め、若年者の入職促進を図るための仕組みづくりに取り組み、電設業界全体として優秀な人材を確保することを目指す。

### 2. 適正な価格・適正な工期での受注を確保し、優良な施工体制と品質で、健全で公正な競争市場を構築しよう

電気設備工事は建築工程に大きく左右され、工程の遅れが工期終盤に大きな負担となるとともに、品質管理・安全面への影響が大きな問題となっている。

より品質の高い電気設備を提供するため「適正な価格での受注を確保」とともに、適正な受電時期の確保に向けた取り組みを継続し、健全で公正な競争市場の構築に努め「適正工期の確保」を目指す。

### 3. 品質と価格の透明性を確保するとともに、顧客に高品質の工事を提供するため、分離発注を強力に推進しよう

顧客との直接対話を通じて、電気設備工事の品質確保、技術革新への対応やライフサイクルコストの低減に的確に対応でき、更には品質とコストの関係が透明かつ明確で顧客に対し満足度の高いサービスを提供することが可能な「分離発注」こそ、顧客の投資した資金を有効に活かすことができる最も合理的な発注方式であり、分離発注の浸透に向けた提案力の強化を推進する。

### 4. 省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用に積極的に取り組み、スマート社会の実現に貢献しよう

電力の安定供給は国民生活の最も重要な基盤である。経済・産業活動や国民生活を支えるライフラインを担う電設業界は、電力の供給事情の変化や節電ニーズに的確に対応しつつ、省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用に積極的に取り組み、スマート社会の実現に貢献する。





発行 平成28年3月30日  
一般社団法人 北海道電業協会  
札幌市中央区南1条東1丁目3番地  
パークイースト札幌6階  
TEL (011)271-2932  
FAX (011)271-2952  
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp